

平成 28 年 6 月 27 日

投資者の皆様へ

T & Dアセットマネジメント株式会社

「T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)」
の基準価額の下落について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

足許の市場動向と「T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)」への影響に関しまして、下記の通りご案内いたします。

今後ともお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

「T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)」への影響

コース名	平成 28 年 6 月 24 日 基準価額(円)	平成 28 年 6 月 27 日 基準価額(円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%)
ユーロブル・コース	9,404	8,833	571	6.07
豪ドルブル・コース	6,559	6,200	359	5.47

(騰落率は小数点第 3 位四捨五入)

- 文中に引用した各インデックス(指数)の商標、著作権、知的財産権およびその他一切の権利は各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- JP モルガン CEMBI ブロード・ディバースファイド
指数に関する一切の知的財産権とその他一切の権利は JP モルガン社に帰属しております。JP モルガン社は、指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。JP モルガン社は指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

◆ 市況情報

	平成 28 年 6 月 23 日	平成 28 年 6 月 24 日	騰落率 (%)
新興国ハイイールド社債インデックス (JP モルガン CEMBI ブロード・ディバースィファイド (Non Investment Grade、米ドル建、トータル リターン))	367.66	365.67	0.54

海外の市場については基準価額への反映を考慮し、6 月 23 日と 6 月 24 日を比較しています。

(小数点第 3 位四捨五入)

	平成 28 年 6 月 23 日	平成 28 年 6 月 24 日	騰落率 (%)
ユーロ(対円レート)	120.60	113.48	5.90
豪ドル(対円レート)	80.61	76.43	5.18

海外の市場については基準価額への反映を考慮し、6 月 23 日と 6 月 24 日を比較しています。

為替レートは、米国東部時間午後 4 時のレート

(小数点第 3 位四捨五入)

出所:JP モルガン社、ブルームバーグ

足許の市場動向

6月23日に実施された英国のEU(欧州連合)からの離脱の是非を問う国民投票の結果が、予想外の離脱可決となったことを背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まりました。このような市場環境の中、翌24日の新興国社債市場は小幅な下落にとどまりましたが、為替市場では、各国通貨に対して急速に円高が進み、ユーロや豪ドルは円に対して大きく下落しました。

今後の見通し

EU 離脱が英国や他の EU 加盟国にどのような影響を及ぼすかがより明らかになるまでは、市場のボラティリティが高い状況が続くと予想されます。また、コモディティ市場の持続的な上昇や中国の景気減速の明確な下げ止まりなどは予想しにくいいため、今後の投資環境についてはやや慎重な見方をしていますが、新興国社債の中でコスト競争力のある国営企業等への投資に注力してまいります。

以上

当資料はT & Dアセットマネジメントが投資者の皆様への情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成したものでありますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の取得をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認ください、ご自身でご判断ください。

投資信託のお申込みに際してのご留意事項

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券、投資信託証券など値動きのある有価証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。これら運用による損益は全て投資者に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくお読みいただき、ご自身でご判断ください。

投資信託に係る費用について

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料・・・上限 4.32%(税込)

信託財産留保額・・・上限 2.50%

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)・・・上限 1.998%(税込)

その他費用・手数料・・・上記以外に保有期間に応じてご負担いただく費用があります。

投資信託証券を組み入れる場合には、間接的にご負担いただく費用として、当該投資信託の資産から支払われる運用報酬、投資資産の取引費用等が発生します。これらの間接的な費用のご負担額に関しましては、その時々各投資信託証券の組入比率や取引内容等により金額が変動しますので、事前に料率、上限額等を示すことができません。

* 上記の費用の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

* 詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」でご確認ください。

(ご注意)

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、T & Dアセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容をよくお読みください。